

日本人口学会 2015 年度第 1 回東日本地域部会プログラム

日時：2015 年 12 月 12 日（土） 13 時から 17 時半（予定）

場所：〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3 東北大学理学部・理学研究科
合同 C 棟（H-04）2 階 C204 多目的室

*場所については、下記のサイトからキャンパスマップにアクセスして確認してください。

<http://www.sci.tohoku.ac.jp/campusmap/>

*12 月 6 日に開通予定の地下鉄東西線青葉山駅（東西線仙台駅から八木山動物公園駅方向に向かい、5 番目の駅で所要時間は約 10 分）の東口から徒歩 2 分です。仙台駅前の 9 番のバス停からバス（東北大学工学部行、宮城教育大行）も出ておりますが、約 25 分を要し、地下鉄の方が便利です。

報告（連名の場合は、報告者に*を付しています。）

1. 佐々井 司（福井県立大学）：わが国を取り巻く国際人口移動と在留外国人の現状および今後の展望
2. 清水昌人*・中川雅貴・小池司朗（国立社会保障・人口問題研究所）：市区町村における日本人と外国人の転入超過
3. 丸山洋平（福井県立大学）：市区町村別将来人口推計における Child Woman Ratio の分母年齢設定の検討
4. 飯坂正弘（国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構）：手法と仮定の差異による人口推計結果の差異と、地方自治体人口の回復に向けて
5. 原 俊彦*（札幌市立大学）・吉村暢彦（北海道大学）：北海道・札幌市の人口減少、その未来への対応—地域人口分析システムの構築【その 1】：地域別将来推計人口と GIS（地理情報システム）のリンク

休憩（約 15 分）

6. 山内昌和（国立社会保障・人口問題研究所）：東京大都市圏の低出生率に関する人口学的分析
7. 鎌田健司（国立社会保障・人口問題研究所）：地域別にみた出生力転換の拡散過程～空間計量経済モデルに基づく検証～
8. 鈴木 透（国立社会保障・人口問題研究所）：低出産・高齢化をめぐる東アジアの言説
9. 萩原 潤（宮城大学）：パプアニューギニア低地住民の世帯調査データのフォローアップとデータベース化

*報告者の皆様へ：報告時間は質疑応答を含めて、1 件の報告について 25 分といたします。

*参加者全員の皆様へ：終了後に懇親会を予定しております。どうぞご参加ください。